

知れぬと期待されたる、取なき右翼幹部の裏切行爲の爲めに破壊され、  
実現するに至りなかつた。

農民組合の精選と、中河國体の支持と、左翼國体の献身的努力によつて、本春やつやく結党の式を挙げて得た労働農民党は、無産階級の先頭にあつて、常にブルジョア政治の内面醜態を行ひつゝ、勇敢に抗争すべき約束を持つに不拘、又管有産階級の賞讃を得むことのみを慮する、右翼幹部の陰謀と、翻策とによつて、終始志敵をもつて、労働農民党の実現に努力し来つた、左翼三國体の株命と、支部承認延期の問題が決議せられたる爲めに、党はその本末の性質たる、大衆党たり、階級党たり、日常闘争たる本質を失ひ、而も尚ほ右翼幹部の意識的サボタージエの爲めに、党は生れながらにして、半身不隨の無産階級に置かれざる。

かくの如き本吾國の無産者運動の現状である。

如上の状況に於て、無産階級が自己の生涯を打開する爲めに、耕作権、團結権、罷業権の確立、言論、集会、結社の自由、組合法の獲得、議會解散等のための、大衆的及び運動を如何に必要とし、如何に緊急事とするとも、之を遂行して、我等の勝利を勝利に導くことは至難のことである。  
かく建築するときは、日本の無産者運動の当面の問題は、労働者聯合

の問題も其のうちの一つであるが、これよりも尚急を要する問題は右翼幹部によつて去勢され、半身不隨にされた労働農民党を、右翼幹部の手より奪還し、之に勢と力とを與へて、党をして日常闘争の爲めに勇敢に抗争する、眞の無産者党たらしめることを描いて外に道はない。

然もこれが爲めには、全無産國体の協力と幾大の努力とを必要とする。

近畿地方協議会の提唱にかゝる全國會議の開催は、労働農民党をして、党本末の性質にかへらしめる目的の爲めには、最もその時を得たるものであり、無産階級の脚にもつゝ、希望と期待との具象化されたものであると吾等は思ふ。

吾等は全力を挙げて、之を支持しなげればならぬ。

ブルジョア階級と野合し、協力せる右翼官僚幹部は、かつて彼等が組合會議に於て、また、労働農民党に於てなせし、擾乱と分裂のあらゆる手段を試みるであらう。然し吾等は、此の重大なる使命をもつ全國會議の実現のためには、右翼幹部との徹底的な闘争を躊躇してはならない。

大阪地方協議会十五年度大会は、重くて、本大会が全力を挙げて、労働農民党近畿地方協議会の提議案を支持し、之が實現の爲めに努力することとを決議する。